

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位：円						事業の実績	事業実施による効果	
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額				F その他
合計							364,963,130	364,941,844	27,533,000	330,339,664	0	7,069,180	21,286		
1	単	献上桃の郷 新型コロナウイルス緊急支援対策「桑折町事業継続支援給付金事業」	産業振興課	① 町内中小企業・個人事業者の事業継続及び従業員雇用の継続を支援 ② 新型コロナウイルスの影響により3月～7月の中で売り上げが前年比30%以上減収となった月がある事業所に対し給付する支援金。※売上減少率の対象期間を当初の「5月」から「7月」までに拡大し、申請期間を「9月末」まで延長、支援に係る経費500万円を増額。 ③ 減収30%以上の事業者 10万円×155社＝15,500千円 減収20%以上30未満の事業者 5万円×20社＝1,000千円 ④ -	R2.5	R2.10	16,500,000	16,500,000	0	16,500,000	0	0	0	減収30%以上の事業者に10万円×155社＝15,500千円、減収20%以上30%未満の事業者に5万円×20社＝1,000千円を給付。	コロナ禍における緊急の経済対策であったため、手続きの簡素化に努め、申請から給付まで最短で実施することにより、事業者の負担減に繋がった。また、比較対象月の拡大や申請期間の延長等、社会情勢を鑑みた柔軟な対応と、国および県が実施する給付金等と合わせて支給したため、事業者の経営基盤の安定化に寄与した。
2	単	献上桃の郷「コロナに打ち勝つ！」地域経済活性化商品券発行事業	産業振興課	① 個人消費の喚起と地域経済の活性化を図るため、全町民に商品券を配布する事業を実施 ② 商品券配布事業に必要な経費 ③ ア 商工会に対し、商品券換金原資分56,995千円と換金手数料1,140千円、諸経費150千円を委託料として支出 イ 町が行う商品券発行・配布、事業周知チラシ作成及び配布に係る経費 印刷費826千円、郵便料1,115千円 ④ ア 桑折町商工会、イ -	R2.6	R2.10	60,225,164	60,225,164	0	60,225,164	0	0	0	町民11,649人に5,000円の商品券を配付(換金率98.17%)。	町民全員に商品券を配布することにより、停滞していた町内の経済状況を活性化することができた。
3	単	「おいしい」を贈ろう ④ 献上桃の郷元気応援事業	産業振興課	① 桃の需要減少に伴う農家への影響が懸念されることから、献上桃の産地及び農家所得を維持するため、特産桃購入者に費用の一部を助成(特秀のあかつき桃 5kg箱を購入した方に対し、1箱につき500円を割引)する。 ② ア 販売者が割引した分に対する町補助金 イ 町が行う事業周知ポスター等の作成に係る経費 ③ ア 補助金5,000千円(@500円×10,000箱分) イ 印刷費698千円(ポスター50枚 チラシ10,000枚 シール30,000枚) ④ ア JAふくしま未来桑折営農センター、伊達果実農業協同組合、イ -	R2.6	R2.10	5,697,400	5,697,400	0	5,697,400	0	0	0	伊達果実、JAふくしま未来に合計10,000箱分の補助金を交付。	コロナ禍にあって個人消費が落ち込む中、桃出荷における直販割合が前年に比べ約2%増加した。また、電話等の予約受付や発送により、人との接触機会を減らし、人の移動を抑制することに貢献した。更に、農家の手取りが多い直販が増えたことにより、農業所得が増え、次期作への栽培意欲向上に寄与した。
4	単	献上桃の郷 桑折っ子 学びのICT活用環境整備事業	こども教育課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想関連事業等との連携による児童生徒が学校・自宅で使用するICT機器等の整備を実施する。 ②GIGAスクール構想に係るタブレット端末等整備に必要な経費 ③「3人に1台」(地方単独事業)のうち未整備分・タブレット端末@91,850円×265台＝24,340,250円 ・端末設定料@9,900円×265台＝2,623,500円 ・その他搬入・運搬費等付帯経費@104,866円×2校＝209,733円 @55,366円×3校＝166,099円 ④ -	R2.8	R3.3	27,339,582	27,339,582	0	27,339,582	0	0	0	児童生徒にタブレット端末を整備(町立小中学校合計265台)。	GIGAスクール構想による1人1台タブレット端末の整備を令和3年2月末までに完了するとともに、GIGAスクールサポーターを配置し、機器設定や研修会を行うなど次年度からの本格活用に向けての環境整備を行うことができた。

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
5	単	桑折町避難所の新型コロナウイルス感染症対策強化事業	生活環境課	①避難所開設時の3密回避による感染症対策強化と衛生環境の保持を図るため、消毒液等衛生資材や間仕切り等を備蓄する。 ②マスク、消毒液、屋内型避難用テント等備蓄品購入に係る経費 ③ マスク 374千円(10,000枚) 700人×14日分×@38.1円 消毒液 756千円(21施設) 避難所21か所×30本×@1,199円 屋内型避難用テント 3,665千円(9施設) テント @8,500円×350張=2,975千円 マット @ 985円×700枚= 690千円 避難所用簡易ベッド 592千円(9施設) @8,448円×70台=592千円 非接触体温計 186千円 @15,180円×6台=92千円 @9,350円10台=94千円 ※事業費のうち1,000千円は「福島県避難所の新型コロナウイルス感染症対策強化事業補助金」事業を活用 ④ -	R2.5	R3.3	5,570,884	5,570,884	0	4,570,884	0	1,000,000	避難所における感染対策用品を整備。	災害に伴う避難所開設に備え、感染症対策用品を順次備蓄することができた。また、令和3年福島県沖地震に伴う避難所開設時には、購入した資機材を使用し、コロナ禍に配慮した運営を行うことができた。	
6	単	献上桃の郷 新型コロナウイルス対策「桑折町中小企業資金融資制度事業」	産業振興課	① 資金繰りなどに影響を受けている事業者に対し、経営基盤の安定化を図るため支援 ② 事業者への利子補給及び保証料助成による支援に必要な経費 ③ 利子補給2,742千円(17社)、保証料補助5,547千円(24社)※総事業費のうち1,953千円は特別地方交付税措置 ④ -	R2.4	R4.5	8,288,549	8,288,549	0	6,335,549	0	1,953,000	利子補給2,742千円(17社)、保証料補助5,547千円(24社)を支給	県が実施する特別資金等の借入れに係る利子及び保証料について、利子については最大3年間(100万円)、保証料については最大50万円を補助し、事業継続に支障が生じている事業者の資金繰りの円滑化が図れた。	
7	単	桑折町感染防止対策必需品供給事業	生活環境課	① 児童等へのマスク配付、公共施設への消毒液等を配備により、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ② マスク、消毒液等配付に係る経費 ③ マスク 3,553千円(小中学校等11施設分) 消毒液 961千円(24施設分) 体温計 421千円(17施設) ④ -	R2.4	R3.3	4,934,466	4,934,466	0	4,934,466	0	0	児童等へのマスクの配付、公共施設への消毒液、体温計の配備。	学校等の再開に向け、早期に全児童等に対して布マスクの配布を完了できたことに加え、学校をはじめ各公共施設への非接触型体温計等の配備により、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。	
8	単	献上桃の郷 おでかけバス事業	健康福祉課	①高齢者の足の確保策としてタクシー運賃の一部を助成する「おでかけバス事業」について、新型コロナウイルス対策として、密を避け安心して移動できる交通手段として利用できるよう、利用増加分を支援する。 ②タクシー運賃の一部を町が利用者に代わり負担する分に係る経費 ③利用者増分(R2.5~R3.3月分) @800円×対象者180人×11月分=1,600,000円 利用者増分(R2.12月~R3.3月分) @800円×対象者375人×4月分=1,200,000円 ④ 当該事業に登録するタクシー事業者	R2.5	R3.3	6,581,180	6,581,180	0	2,800,000	0	3,781,180	「おでかけバス事業」としてタクシー運賃の一部を助成。	コロナ禍で外出自粛が求められていた中で、高齢者等の病院への通院や日用品及び食料を購入するための必要最低限の外出時に、密を避け安心して外出することができた。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位：円						事業の実績	事業実施による効果	
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額				F その他
9	単	「コロナに打ち勝つ!桑折エールプロジェクト」町内会コロナ対策特別活動奨励費	総合政策課	①各町内会が取組む消毒液や除菌シート購入等、新型コロナウイルス感染症の拡大防止活動に対し奨励費を支給する。 ②町内会への活動奨励費交付に係る経費 ③③世帯数(3,760世帯)×500円=1,880千円 世帯数(3,772世帯)×500円=1,886千円 ④全町内会(50町内会)	R2.7	R2.12	3,766,000	3,766,000	0	3,766,000	0	0	各町内会が取り組む除菌シート等新型コロナウイルス感染症の拡大防止活動に奨励費を支給。	新型コロナウイルス感染症対策として、各町内会がそれぞれ必要とする消毒液やマスク、非接触型体温計等を揃えることができ、感染防止に努めることが出来た。	
10	単	「コロナに打ち勝つ!桑折エールプロジェクト」室屋義秀エアフライト事業	総合政策課	①新型コロナウイルス感染症によりうつむきがちな状況が多い中、町民に笑顔と元気を与えるため、エアレスパイロットの室屋義秀氏によるエアフライトを実施する。 ②エアフライト業務の委託に係る経費 ③委託料 2,000千円 ④-	R2.7	R2.8	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	0	0	エアフライト事業の実施。	新型コロナウイルス感染症により気分が沈みがちな状況が多い中、町民に笑顔と元気を与えることが出来た。	
11	補	学校保健特別対策事業費補助金	こども教育課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開等にあたり集団感染リスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進するため、保健衛生用品等を整備する。 ②感染症対策のための保健衛生用品 ③フェースシールド 大@220円×700枚=154,000円 小@200.2円×200枚= 40,040円 除菌ウェットシート 43,648円 手揚げポリ袋 3,049円 卓上パーテーション @10,395円×3枚=31,185円 ④-	R2.7	R3.3	271,922	270,000	135,000	135,000	0	0	1,922	学校の再開等に向けた保健衛生用品の購入。	期限内に納品できるようフェースシールドや除菌シートを一括して購入することで、学校再開までに物品を揃えることができた。 また、物品の配備により、感染拡大を防ぐことができ、学校の運営に寄与した。
12	補	学校保健特別対策事業費補助金	こども教育課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障するための取組に必要な備品や消耗品を整備する。 ②学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る経費 ③5,008,639円(醸芳小1,000,000円、睦合小1,001,257円、半田小1,004,812円、伊達崎小1,002,120円、醸芳中1,000,450円) ④-	R2.5	R3.3	5,008,639	5,000,000	2,500,000	2,500,000	0	0	8,639	学校の再開等に向けた保健衛生用品の購入 小中学校一校当たり約1,000,000円分を購入。	各校で再開までに必要な物品を揃えることで感染拡大を防ぐことができ、学校の運営に寄与した。 また、今後の休校時に対応できる家庭学習環境を準備することができた。
13	単	「コロナに打ち勝つ!桑折エールプロジェクト」特別教室冷暖房設備設置事業	こども教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として臨時休業を実施したことに伴い、夏季休業期間を短縮し授業日を確保するため、熱中症対策として中学校の特別教室(第1美術室、第1理科室)に冷暖房設備を設置する。 ②熱中症対策として中学校特別教室冷暖房設備設置に係る経費 ③特別支援教室(2教室分) パッケージエアコン天井吊型4台一式 10,208,000円 ④-	R2.7	R2.8	10,208,000	10,208,000	0	10,208,000	0	0	特別支援教室(2教室分)へのエアコンの設置。	特別教室に冷暖房設備を新設したことで、例年であれば夏季休業期間中の授業において、熱中症等で身体に異常をきたす生徒や教員を一人も出さず、臨時休業により不足した時数を補い「学びの保障」に寄与した。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位:円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B					補助対象 外経費		
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額	F その他			
14	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」公共的空間安全・安心確保事業	総務課	①感染防止対策のため、庁舎入り口や各階受付窓口に手指消毒用消毒液自動噴霧器及び窓口飛沫感染防止シート、スタンドを設置するとともに、窓口カウンターや来庁者相談室に加え、職員机の間や会議室、議会議場にも飛沫感染防止パネルを設置し、感染拡大防止策を強化する。また、感染予防拡大防止措置の観点から、庁舎東側玄関に体温検知カメラを設置する。 ②感染拡大防止対策に必要な飛散防止パネル等及び体温検知カメラ購入に係る経費 ③自動噴霧器・シート・スタンド @18,513円×10台=185,130円 カウンター用飛沫感染パネル @9,020円×31台=279,620円 @11,990円×42台=503,580円 AI体温検知カメラ @287,100円×3台=861,300円 職員用飛沫感染パネル @11,990円×85台=1,019,150円 会議室・相談室用・議会議場パネル @9,020円×47台=423,940円 @9,240円×40台=369,600円 @11,990円×13台=155,870円 ④-	R2.7	R3.3	3,798,190	3,798,190	0	3,798,190	0	0	公共施設の感染防止対策のため、手指消毒液自動噴霧器、体温検知カメラを設置した。また、窓口カウンター、職員執務室、会議室、相談室、議会議場に飛沫防止パネルを設置した。	庁舎内でのコロナウイルスの伝播・蔓延の抑制に向け、飛沫防止パネル、AI体温検知カメラ、手指アルコール自動噴霧器を各室に配置することで、庁舎の閉鎖等を防止し、町内の感染拡大も抑えることができた。 また、来訪者の多い施設で対策を向上させることで、町民の安全安心意識の向上、感染防止啓発に寄与した。	
15	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」特別定額給付金(新生児)給付事業	税務住民課	①国の特別定額給付金の給付基準日(令和2年4月27日)より後に生まれた子どもが属する世帯に対し、経済支援として子ども一人につき10万円を給付する。 ②対象者に対し10万円を給付するために必要な経費 ③@100,000円×52名 ④令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し、法で定める期間内(14日以内)に届出をして住民登録された子どもが属する世帯の世帯主	R2.8	R3.5	5,200,000	5,200,000	0	5,200,000	0	0	対象者となる新生児(52名)の親権者に対し10万円を給付	令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に出生し、出生後最初に桑折町に住民登録した子どもを支給対象者とし、一人100,000円を親権者(桑折町に住民登録している者)に対して支給したことで子どもを養育していくうえで発生する諸費用の支払い等、家計支援につながった。	
16	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」マイナンバーカード交付促進事業	税務住民課	①今後の行政IT化の重要な基盤となるマイナンバーカードの交付促進のため、カード交付申請を従来の手順より大幅に簡素化できる専用端末を用いて休日や出張受付等を実施し、交付率の向上に資する。また、申請に係る時間をできるだけ短くすることで、感染の危険性の低減に努める。 ②カード交付申請専用端末「マイナ・アシスト」外、機器購入等にかかる経費 ③マイナ・アシスト @452,100円×2式=904,200円 USBハブ及びiCカードリーダー @21,175円×2式=42,350円 ID確認システム @242,990円×1式 モバイルルーター @136,367円×1式 ※ライセンス料含む 暗証番号入力用液晶ペンタブレット購入及び保守 @100,650円×2台=201,300円 iCカードリーダー@3,300円×2台=6,600円 機器設定変更・移設作業等 77,000円 ④-	R2.8	R3.3	1,610,807	1,610,807	0	1,610,807	0	0	マイナンバーカード交付申請専用端末を2台配備。	統合端末や液晶ペンタブレットを設置してのマイナンバーカード申請や交付の専用窓口を設け、他の来庁者と動線を分けたことで感染リスク軽減を図ることができた。また、マイナ・アシスト(マイナンバーカード専用端末)を活用して申請時間の短縮を図り、コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にすることができた。更に、休日や出張申請時の時間短縮を図ることができ、3密回避にもつながった。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
17	補	介護保険事業費補助金	健康福祉課	(通いの場の活動自肅下における介護予防のための広報支援事業) ①運動不足解消、フレイル予防、笑いによる免疫力アップ、認知症予防等の健康増進を目的として、DVD(運動、笑いヨガ)の貸出しやパンフレット配布を行う。 ②在宅における健康づくり支援に係る経費 ③フレイル予防リーフレットの配布(@57円×4,000部×1.1=250,800円) 運動に関するリーフレットの配布(@40円×4,500部×1.1=198,000円) 脳トレドリルの配布(@306円×2,000部=612,000円) 笑いヨガDVDの貸出(@1,000円×100枚×1.1=110,000円) 運動DVDの作成・貸出(100枚作成 委託料495,000円) ④— ※フレーフレー(2020)健康こおり「健康づくり」事業	R2.4	R3.3	1,665,800	1,665,800	1,147,000	518,800	0	0	運動不足解消、フレイル予防、笑いによる免疫力アップ、認知症予防等の健康増進を目的として、DVD(運動、笑いヨガ)の貸出しやパンフレットを配布。	新型コロナウイルス感染症の影響で通いの場での活動を自肅せざるを得なかった町民に対して左記物品を配付することで、介護予防にもなる運動方法の周知や在宅での実践につなげることができた。	
18	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」心に花を咲かせよう！「高齢者フラワーヘルス事業」	健康福祉課	①国内の新型コロナウイルス感染について、今後も第2波・第3波の懸念が生じている。外出を自肅する高齢者が花きを飾ることにより、ストレスの緩和に効果が期待されることから、高齢者に対しフラワーギフト券を送る。 ②フラワーギフト券送付に係る経費 ③フラワーギフト券 @1,000×2,140名=2,140,000円 消耗品費 ラベルシール@4,796円 カラーペーパー@495円×22冊=10,890円 郵便料 @111×2,140通=237,540円 ④—	R2.9	R2.10	2,393,226	2,393,226	0	2,393,226	0	0	高齢者(2,140名)へのフラワーギフト券の配布。	フラワーギフト券の交付を受けた高齢者の方々から、多くの感謝の言葉をいただいております。喜びでストレス緩和効果があったと捉えています。	
19	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	健康福祉課	①やすらぎ園や大かや園施設の出入口等に自動センサー手指消毒器を設置し感染拡大を防止する。 また、施設や家庭等を消毒指導等の際に、職員の感染を防護する標準予防策として、エプロンやゴム手袋、マスク等の整備を行う。 ②手指消毒機器及び予防衣等の購入に係る経費 ③消毒用ウェットティッシュ等 103,010円 消毒液等 401,732円 衛生用品 407,235円 手指消毒器 185,130円 ④—	R2.8	R3.3	1,097,107	1,097,107	0	1,097,107	0	0	やすらぎ園、大かや園への消毒器等の配備。	各施設に適切に設置し、効果的に使用することで感染防止対策を徹底できた。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
20	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」乳幼児健診新型コロナウイルス感染予防対策事業	健康福祉課	①乳幼児健診時の更なる感染予防措置のため、体温検知カメラ、呼び出しベル、飛散防止仕切り等を設置し、安全安心な健診を実施する。 ②感染防止対策用品等購入に係る経費 ③AI体温検知カメラ @261,000×1台×1.1=287,100円 リプライコール @403,000×1セット×1.1=443,300円 飛散防止仕切り @12,000×7枚×1.1=92,400円 自動手指消毒器 @9,830×5台×1.1=54,065円 空気清浄機 @39,000×1台×1.1=42,900円 ④-	R2.8	R3.3	919,765	919,765	0	919,765	0	0	乳幼児健診時の感染防止のため、体温検知システム、呼び出し用機器を配備。	新型コロナウイルス感染防止のため備品等を購入したことで、乳幼児の発育や発達を確認するとともに疾病の早期発見を目的として実施する大変重要な乳幼児健診を定められた適切な時期に実施することができ、目的を達成することができた。	
21	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」元気発信おもてなし事業	産業振興課	①商店会の新たな魅力・元気発信など、地元商店活性化のため、「おかみさん会」を発足する商工会女性部に補助金を交付し、次の事業を行う。 ・加盟店紹介マップ作成 ・PR資料作成 ・回遊性を高めるため、加盟店での買い客に限定エコバックをプレゼント ②商店会のさらなるサービス向上のため、散策マップ、エコバック作成等に係る経費 ③補助金 717,000円 ④町内商店会	R2.8	R3.2	717,000	717,000	0	717,000	0	0	地元商店活性化のため、「おかみさん会」を発足する商工会女性部に補助金を交付。	県境をまたぐ移動や外出自粛を余儀なくされ、町内事業者を中心とした地域密着型の経済活動が期待される中、町民に町内事業者を改めて周知する機会の創出に寄与した。	
22	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」食の回堂オンライン桑折」事業	産業振興課	①町内飲食業者が「新たな生活様式」に円滑に取り組みながら事業基盤の形成を図るよう、次の事業に取り組む商工会青年部に補助金を交付する。 ・テイクアウト・デリバリーサービスの専用WEBサイト立ち上げ ・専用限定メニューの開発 ・高齢者向け冊子作成 ・スタンプラリーの実施 ・テイクアウト・デリバリー容器の補助 ②飲食店のテイクアウト、デリバリー、専用ポータルサイト、チラシ、スタンプラリー、容器代等に係る経費 ③補助金 1,600,000円 ④町内飲食業者	R2.8	R3.2	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	0	0	町内飲食業者向けの「新たな生活様式」に沿った事業に取り組む商工会青年部に補助金を交付。	新しい生活様式に則した事業に対し補助金を交付することで、町内事業者のテイクアウト・デリバリー事業への取り組み意欲の向上に寄与した。また、町内飲食店利用者の利便性向上にも貢献した。	
23	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」新型コロナウイルス感染症緊急対策家賃補助事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模事業者等の経営安定化を図るため、要件を満たした小規模事業者等を対象に、国が家賃の一部を補助する「家賃支援給付金」に独自に上乘せする。 ②小規模事業者の家賃支援に必要な経費 ③家賃補助 2,367,000円(22件) ※対象者は、国の「家賃支援給付金」を受けた事業者で、家賃の1/6(国の補助外の1/3の1/2)を上乘せ。6か月分を給付。 ④町内小規模事業者	R2.7	R3.3	2,367,000	2,367,000	0	2,367,000	0	0	国支援給付金に上乘せし、22事業所に給付金支給。	国が実施する家賃支援給付金に町独自の上乗せ給付を実施することで、事業者の固定費に係る負担軽減に寄与した。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位:円						事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費		
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額			
24	単	「コロナに打ち勝つ! 桑折エールプロジェクト」新型コロナウイルス感染症緊急対策桑折町地域公共交通支援金給付事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少し、事業継続に支障が生じている町内の一般旅客自動車運送事業者に対し、事業継続支援金を給付し、町の地域公共交通等、利便性維持を図る。 ②一般旅客自動車運送事業の事業継続支援に係る経費 ③バス・タクシー事業者への支援金 ・バス事業者 @7,700×26台×5月=1,000,000円(千円以下切捨) ・タクシー事業者 @2,667×15台×5月=200,000円(千円以下切捨) ④町内旅客自動車運送事業者	R2.7	R2.9	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	0	0	町内の一般旅客自動車運送事業者(バス:1事業者、タクシー:1事業者)に対し、事業継続支援金を給付。	外出自粛や旅行等の制限により、観光需要等が大幅に減少した中で、バス・タクシー事業者の車両維持費の負担軽減を図ることで事業継続に寄与した。
26	単	公立学校情報機器整備費補助金(児童生徒3人に2台)	こども教育課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想関連事業等との連携による児童生徒が学校・自宅で使用するICT機器等の整備を実施する。 ②GIGAスクール構想に係るタブレット端末等整備に必要な経費 ③・「3人に2台分」(国費事業45,000円/台)への上乗せ分 @56,750円×532台=30,191,000円 ・その他端末に関する経費(指導者用) @97,350円×65台=6,327,750円 ・MDM管理用パソコン @220,000円×5校=1,100,000円 ・機器搬入経費 @209,733円×2校=419,467円 @110,733円×3校=332,201円 ④-	R2.7	R3.3	38,370,418	38,370,418	0	38,370,418	0	0	児童生徒、指導者にタブレット端末を整備(町立小中学校合計597台)。	GIGAスクール構想による1人1台タブレット端末の整備を令和3年2月末までに完了するとともに、GIGAスクールサポーターを配置し、機器設定や研修会を行うなど次年度からの本格活用に向けての環境整備を行うことができた。
27	単	公立学校情報機器整備費補助金(遠隔学習等対応事業)	こども教育課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想関連事業等との連携による児童生徒が学校・自宅で使用するICT機器等の整備を実施する。 ②GIGAスクール構想に係るタブレット端末等整備に必要な経費 ・カメラ内蔵スピーカーフォン整備(学校からの遠隔学習機能強化事業分除く)@44,000円×5校=220,000円-87,000円=133,000円 ・iPad三脚スタンド@3,608円×3台=10,824円 ・GIGAスクールサポーター配置支援事業委託料(GIGAスクールサポーター配置支援事業分除く)1,915,100-957,000円=958,100円 ・モバイルWi-Fiフィルター(家庭学習のための通信機器整備支援事業分除く)@9,350×79台=738,650円-738,000円=650円 ④-	R2.12	R3.3	1,102,574	1,102,574	0	1,102,574	0	0	臨時休校に備えて遠隔学習用ICT機器を配備。	学校の臨時休業等においても切れ目ない学習環境を提供するために必要となる機器や、モバイルWi-Fiフィルターを整備するなど環境整備を行うとともに、GIGAスクールサポーターを配置することで、各学校の負担を軽減しながら次年度からの本格活用に向けての環境整備を行うことができた。

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
28	補	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	こども教育課	(ネットワーク環境整備事業) ①児童生徒1人1台端末を前提とした高速大容量の通信ネットワーク環境及び電源キャビネットを整備する。 ②町内小中学校ネットワーク環境整備に係る経費 ③小中学校5校分整備費用一式 47,850,000円 ・無線アクセスポイント 2,564,870円 ・構内LAN/ハブ更新 @104,940円×20＝2,098,800円 ・無線通信最適化装置 7,700,000円 ・タブレット保管庫 7,981,160円 ・既存配線撤去、ケーブル新設 21,048,170円 ・ネットワーク・機器設計料 6,457,000円 ④－ ※事業費のうち21,199,000円は「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用	R2.8	R3.3	47,850,000	47,850,000	21,199,000	26,651,000	0	0	GIGAスクール用校内通信環境及び電源キャビネットの整備。	GIGAスクール構想の実現に向けた校内通信ネットワーク環境および電源キャビネットの整備を行い、次年度からの本格活用に向けての環境整備を行うことができた。	
29	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」学校の臨時休業に伴う学習等対応事業(家庭学習や生活支援に活用する通信手段の確保)	こども教育課	①学校の臨時休業中に、児童生徒及び保護者とのきめ細かな連絡を行うため、各小中学校に携帯電話を配置する。 ②臨時休業中の連絡体制を整備するためレンタル携帯電話に係る経費 ③携帯電話通信電話料@21,861円×9台＝196,746円 ④－	R2.4	R2.6	196,746	196,746	0	196,746	0	0	児童生徒及び保護者連絡用携帯電話9台配備。	既存の電話回線の他にレンタル携帯電話を整備したことで、学校の臨時休業中において、児童生徒及び保護者とのきめ細かに連絡できるようになったことで児童生徒の生活や心身の健康状態の確認、家庭学習の状況確認など一人一人の状況に応じた指導を行うことができた。	
30	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」学校の臨時休業に伴う学習等対応事業(修学旅行追加費用の支援)	こども教育課	①家庭の経済的負担を緩和するため、延期となった修学旅行の実施による有意義な学習体験に資するよう、追加経費を支援する。 ②修学旅行延期に係る追加経費 ③宿泊取消料 @1,023円×93人＝95,139円 企画料 @1,256円×93人＝116,808円 ④－	R2.9	R2.10	211,947	211,947	0	211,947	0	0	家庭の経済負担軽減。	修学旅行を延期したことで発生した費用を町が負担することで、家庭の経済的負担を軽減することができた。	
31	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」社会教育施設等における感染拡大防止対策事業	生涯学習課	①来館者への感染を防止し、安全・安心な利用環境を確保することで、施設利用の促進を図る。 ②社会教育施設利用者の感染拡大防止に係る経費 ③AI体温検知カメラ 574,200円 @261,000円×2台×1.1 自動センサー手指消毒器 185,130円 @16,830円×10台×1.1 消毒液(アルコール)462,880円 除菌消臭器 217,800円 @19,800円×10台×1.1 換気用物品 149,270円 サーキュレーター 52,470円 網戸等 96,800円 利用者用フェイスシールド 41,800円 @380円×100個×1.1 除菌・清掃用物品 167,552円 ④－	R2.8	R3.3	1,798,632	1,798,632	0	1,798,632	0	0	社会教育施設に感染拡大防止用品の購入し配備する。	感染症予防対策を講じたことにより、安心して施設を利活用してもらえるようになった。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
32	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」図書館パワーアップ事業	生涯学習課	①来館を分散することにより密を防ぐため、インターネットにより図書の予約ができる電子図書館サービスを追加する。また、蔵書の増加による読書環境の充実を図ることで、自宅で読書をしながら有意義な時間を過ごせるよう、図書環境を整備する。 ②ア 図書管理システム予約機能オプション追加に係る経費 イ 蔵書の増加に係る経費 ③ア 図書管理システム等関連費 ソフテック 予約機能オプション追加 一式 302,500円 @275,000円×1.1 イ 蔵書の充実に係る経費 児童書 52冊 403,777円 一般書 111冊 197,785円 重量物対応ファイルワゴン @23,580円×2台×1.1=51,876円 スチールブックラック 両面傾斜3段 外 @79,000円×1台×1.1=86,900円 @40,000円×1.1=44,000円 クラウド使用料 @13,000円×1.1×3月=42,900円 ④-	R2.8	R3.3	1,129,738	1,129,738	0	1,129,738	0	0	インターネットによる図書予約ができる電子図書館サービスの追加する。また、蔵書の増加による図書環境の充実。	インターネットによる蔵書検索や予約ができるようになり、図書室来館者を分散することができた。また、図書を充実させたことで利用者の増加につながった。	
33	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」旧伊達郡役所ライトアップ&イルミネーション事業	総合政策課	①コロナ禍が長期化する中、町のシンボルである旧伊達郡役所のライトアップ等を行い町民に光の芸術を見て振って楽しんでいただくことで、元気や活力、未来への希望を与え閉塞感を打破する。 ②ライトアップ&イルミネーション事業に係る経費 ③ライトアップ設備等設置業務委託料 一式 2,200,000円 ライトアップ&イルミネーションフォトコンテストに係る経費 報償費 72,850円 需用費 32,850円 郵便料 6,175円 計 111,875円 ④-	R2.11	R3.3	2,311,875	2,311,875	0	2,311,875	0	0	町のシンボルである旧伊達郡役所のライトアップ等を行い、町民に元気や活力、未来への希望を与えた。あわせてフォトコンテストも実施した。	鮮やかに彩った町のシンボル「旧伊達郡役所」を多くの町民に見て楽しんでいただくことで沈みがちな気分を癒しや元気を与えることができた。また、併せて開催したフォトコンテストにも208作品の応募があるなど好評であり、愛好家に芸術活動の機会を提供することができた。	
34	単	窓口業務番号発券機導入事業	税務住民課	①住民窓口業務においてお客様が混雑等して3密になることを防ぐために、窓口番号発券機を設置し、番号カードを用いたお客様呼び出しを行う。 ②機器導入に係る経費 ③受付番号呼出システム一式 689,700円 ④-	R3.1	R3.3	689,700	689,700	0	689,700	0	0	住民窓口業務においてお客様が混雑して3密になること防ぐために、窓口番号発券機を設置した。	住民窓口窓口番号発券機を設置し、お客様の3密を回避。また、コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にすることができた。	
35	単	保育所保育室水道工事事業	こども教育課	①保育所において、保育士が体の小さい1歳児を毎回抱きかかえて手を洗わせており、感染リスクが心配されるため、感染拡大防止策として、手洗い場の改修工事を行い、蜜を防ぎながら自分で手を洗える環境に整備する。 ②水道改修に必要な経費 ③工事費一式 1歳児クラス 2か所分 2,035,000円 ④-	R2.12	R3.3	2,035,000	2,035,000	0	2,035,000	0	0	手洗い場の改修工事。	子どもたちが1人で手洗いできるようになったことで、感染リスクの低減につながった。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
36	単	こどもクラブ暖房設置工事業	こども教育課	①3密の回避のために低学年と高学年でクラスを分ける必要があるために昨年まで使用していなかった保育室を使用することになったため、寒い冬でも安全・安心に過ごせるよう、暖房設置し、感染リスクを軽減する。 ②暖房設置に必要な経費 ③工事費 保育室 1箇所分 382,206円 ④放課後児童保育施設(だんざき子どもクラブ)	R2.11	R2.12	382,206	382,206	0	382,206	0	0	暖房器具の設置。	暖房設置をしたことで、低学年と高学年を分散して保育することができるようになり、感染リスクを軽減することができた。	
37	単	任意インフルエンザ予防接種一部助成事業	健康福祉課	①定期接種以外の対象者にインフルエンザ予防接種の費用の一部助成を行うことで、コロナウイルスとインフルエンザの同時流行の際に医療機関の負担を減らすことを目的とし実施する。 対象者：生後6か月～64歳の希望者 助成額：1人1回1,000円 ②インフルエンザ予防接種者の費用の一部助成に必要な経費 ③需用費 インフルエンザ予防接種予診票印刷 75,240円 委託料 インフルエンザ予防接種 @1,000円×2,578人=2,578,000円 @3,700円×1人=3,700円 扶助費 インフルエンザ予防接種 @1,000円×125人=125,000円 ④-	R2.10	R3.2	2,781,940	2,781,940	0	2,781,940	0	0	定期接種以外の対象者にインフルエンザ予防接種の費用の一部助成(2,704人)。	インフルエンザ予防接種の接種率を向上させ、インフルエンザの流行を抑えることができ、コロナウイルスとの同時流行を防ぐことができた。	
38	単	介護予防リハビリ特化型・半日デイサービス事業	健康福祉課	①コロナ渦の中、介護保険の一環として、筋力低下を防ぐ機能訓練に特化した半日デイサービスを提供し、町民の介護予防と健康寿命の延伸を図るため、3密対策を講じた改修を行う。 ②介護予防リハビリ特化型・半日デイサービス事業に係る施設改修工事費 ③工事請負費 1,097,800円 ④-	R2.12	R3.3	1,097,800	1,097,800	0	1,097,800	0	0	デイサービス用のカウンター及び洗面台の設置。	施設の改修により介護予防リハビリ特化型半日デイサービスをコロナ感染防止対策を講じて実施ができるようになり、町民の介護予防と健康寿命の延伸に寄与した。	
39	単	自動ドア設置による接触感染対策事業	産業振興課	①町内農業振興活動拠点施設内レストラン「PizzaSta」の入口が手動ドアであり、お客様が不特定多数の人たちと間接的に接触してしまうことから、自動ドアに改修し、感染リスク低減と拡大防止を図る。 ②自動ドアの改修に必要な経費 ③工事費一式 2,145千円 ④-	R2.12	R3.2	2,145,000	2,145,000	0	2,145,000	0	0	施設入口の手動ドア(2箇所)を自動ドアに改修。	施設入口の手動ドアを自動ドアに改修し、ドアに触れずに入店することが可能になったことで、来場者の感染リスク低減と感染拡大防止に寄与した。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位:円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B					補助対象 外経費		
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額	F その他			
40	単	「コロナに打ち勝つ!こおりエールプロジェクト」マイナンバーカード取得「こおり応援商品券」発行事業	産業振興課	①行政施設における3密を避け、感染リスクを引き下げる効果が期待されることから、行政手続オンライン申請等やコンビニでの証明書取得が可能となるマイナンバーカードの取得率を上げると同時に、町内小規模商店での買物を促し、地域経済の活性化を推し進めるため、マイナンバーカードの既発行者と新規発行者に商品券を発行する。 ②マイナンバーカード取得「こおり応援商品券」発行事業 ③消耗品費 73,877円(郵送用宛ラベル代等) 印刷製本費 483,340円(商品券11,800枚、ポスター200枚、取扱店シール200枚) 郵便料 510,435円 委託料 19,654,359円 ④桑折町商工会	R2.11	R4.1	20,722,011	20,722,011	0	20,722,011	0	0	マイナンバーカードの新規・既発行者に対し商品券を発行。	マイナンバーカード取得率が全国町村の中で第8位(令和3年11月時点)となり、取得者の増加に貢献するとともに、地域経済の活性化を図ることができた。	
41	単	「コロナに打ち勝つ!桑折エールプロジェクト」桑折駅前イルミネーション補助金	産業振興課	①平成4年から継続開催しており、桑折町の冬の風物詩となっている「桑折駅前イルミネーション事業」について、長年の使用に伴い経年劣化したLED電球の更新を行うための補助金を交付し、地域活性化に資する活動を支援することにより、町の玄関口を明るく灯すとともに、コロナ禍で沈みがちな町民に笑顔と元気を届ける。 ②イルミネーション事業に取り組む団体への補助に必要な経費 ③補助金 300千円 ④追分まちづくり協議会	R2.11	R3.2	300,000	300,000	0	300,000	0	0	追分まちづくり協議会が実施するイルミネーション事業に対し、町のにぎわい創出のため補助金を交付。	平成4年に購入し、経年劣化が激しかった電飾が更新されたことで以前にも増して華やかとなり、見学に来た人々に癒しを与えるとともに、町の玄関口である桑折駅のにぎわい創出に寄与した。	
42	単	新型コロナウイルス感染症新成人者PCR検査等助成事業	生涯学習課	①令和3年成人式を挙行するにあたり、参加者が安心して式に臨むことができるよう、自主的にPCR検査等を受けて来た出席者に対し、償還払いにより検査費を助成する。 ②成人式出席のため、事前に任意でPCR検査等を受けた者に係る経費 ③PCR検査等受診費用 199,098円 ④桑折町成人式に出席する新成人者	R2.12	R3.5	199,098	199,098	0	199,098	0	0	PCR検査等を受けて来た出席者に対し、償還払いにより検査費を助成。	出席者は検査により、コロナウイルスが陰性であることを確認してから式に出席できたため、安心して成人式に臨むことができた。	
43	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策(新生活定着事業)	健康福祉課	①新しい生活様式の定着を図るため、オリジナルチラシの作成により啓発活動を行うとともに、町内飲食店や理美容店等に消毒用ハンドジェルを、全町民にハンディアルコールスプレーを配布する。 ②普及啓発チラシ及び消毒用品配布に係る経費 @7円×14,000枚×1.1=107,800円 ③印刷製本費 消毒用ハンドジェル @1,200円×350本×1.1=462,000円 ハンディアルコールスプレー @175円×10,000人×1.1=1,925,000円 ④町内飲食店事業者等	R2.11	R3.1	2,494,800	2,494,800	0	2,494,800	0	0	新しい生活様式の定着を図るため、オリジナルチラシにより啓発活動を行うとともに、町内飲食店等に消毒用ジェルを、全町民にアルコールスプレーを配布。	携帯用アルコールスプレーとともにオリジナルチラシを配布し、感染防止対策の啓発を行った。また、町内事業所等に消毒用ハンドジェルを配布し感染予防に役立った。	
44	単	成人式延期に伴う貸衣装解約料助成事業	生涯学習課	①新型コロナウイルス感染拡大により町が成人式を延期としたことに伴い、新成人者に発生する貸衣装解約料を町が一部助成することにより、費用負担の軽減を図る。 ②新成人者の貸衣装解約料の一部を町が代わりに負担する分に係る経費 ③@30,000×対象者10名=300千円 ④桑折町成人式に出席する新成人者	R2.12	R3.3	30,000	30,000	0	30,000	0	0	成人式を延期したことに伴い、新成人者に発生する貸衣装解約料を助成。	町が契約料の一部を負担することで新成人の費用負担の軽減が図られた。	

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果	
							総事業費	B					補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額	F その他				
45	単	「コロナに打ち勝つ！こおりエールプロジェクト」子育て応援商品券 給付事業	健康福祉課	①コロナ禍において影響を受けている子育て世帯を応援するため、町内で使用できる商品券を給付し、子育て世帯の経済的支援と地域経済の活性化を図る。 ②子育て応援商品券 給付事業 ③消耗品費 80,328円(郵送用宛名ラベル代等) 印刷製本費 85,800円(商品券5,200枚) 郵便料 320,252円 委託料 12,943,350円(商品券原資12,542,500円、事務手数料等 400,850円) ④-	R3.2	R3.8	13,429,730	13,429,730	0	13,429,730	0	0	0	0	対象者1,276名に対し25,520枚(12,760,000円分)の商品券を給付し、換金実績は25,085枚(12,542,500円)の96.48%。	コロナ禍において影響を受けている子育て世帯の進級・進学時に必要となる準備物の購入のための商品券を給付したことで、子育て世帯の経済的支援と地域経済の活性化を図ることができた。
46	単	桑折町商工業活力再生コロナ対策事業「食の回堂in桑折」	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の長期化・拡大により、多大な影響を受けている飲食店及びその関連事業者等へ向け、テイクアウト・デリバリーなどで売上を確保する取組に対し支援を行う。 ②飲食店のテイクアウト、デリバリー、専用ポータルサイト、チラシ、スタンプラリー、容器代等に係る経費 ③補助金3,500千円 ④桑折町商工会青年部	R3.2	R3.7	3,500,000	3,500,000	0	3,500,000	0	0	0	0	テイクアウト・デリバリーなどで売上を確保する飲食店及びその関連事業者等に対し、補助金を交付。	「新しい生活様式」に適應したテイクアウト・デリバリーの促進に寄与するとともに、コロナ禍における経済活動の活性化にも貢献した(令和3年4月～6月のテイクアウト・デリバリーに係る総売上額は1,500万円以上)。
47	単	こおりプレミアム商品券発行事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症からの地域経済の活性化と町内の消費拡大を図るため、町内店舗で使用できる「こおりプレミアム商品券」を発行する。 ②プレミアム付き商品券事業に係る経費(15,000円の商品券を10,000円で販売) ③換金原資(プレミアム)分9,731,000円 印刷製本費・広告宣伝・手数料・諸経費等一式 1,834,723円 ④桑折町商工会	R3.2	R3.8	11,565,723	11,565,723	0	11,565,723	0	0	0	0	町内店舗で使用できる「こおりプレミアム商品券」を発行。(換金率99.38%)	町内の商店でのみ使用できるプレミアム率50%の商品券を町民に販売し、買い物に利用してもらったことで、町内事業者の支援につながるのと同時に、コロナ禍の影響を受けた町民の生活支援にも寄与した。
48	単	新型コロナウイルス感染症対策に関する情報提供に係る機器整備事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症対策に関する各種対策事業や支援事業を町民に速やかに周知するためには、自前印刷による紙媒体での周知が最も効果的であり、また、町民同士の接触機会を減らすため回覧板を用いた周知方法から全戸への配布に切り替える必要があることから、大量印刷できる印刷機器を増設する。 ②印刷機購入に係る必要経費 ③印刷機購入費 1,364,000円 保守料 121,000円 ④-	R3.3	R4.3	1,485,000	1,485,000	0	1,485,000	0	0	0	0	新型コロナウイルス感染症対策に関する各種対策事業や支援事業を町民に速やかに周知するために印刷機を設置。	新型コロナウイルス感染症対策に関する各種対策事業や支援事業の速やかな周知が可能となるとともに、大量印刷できる印刷機器の増設したことで、全戸配布に切り替えたことで紙を介した接触機会を減らせたことから、感染拡大防止に寄与した。
49	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」ロゴマーク入りマスク配布事業	総合政策課	①町民の新型コロナウイルス感染症予防及び町のシティブロモーション、町民のシビックプライドの醸成を目的としてロゴマーク入りマスクを製作し町民に配布するため。 ②マスク購入に必要な経費 ③マスク購入費 @286円×1,000枚=286,000円 ④-	R3.3	R3.3	286,000	286,000	0	286,000	0	0	0	0	感染症予防及び町のシティブロモーションを目的としてロゴマーク入りマスクを(1,000枚)製作し町民に配布。	各種会議等において町民に配布し、新型コロナウイルスの感染リスクを低減するとともに、町民のシティブロモーションや町民のシビックプライド意識の醸成を図ることが出来た。
50	単	「コロナに打ち勝つ！桑折エールプロジェクト」こおり新時代・町民の元気発信事業	総合政策課	①長期化するコロナ禍の中、感染の恐れや先の見えない不安、自粛生活を余儀なくされ疲弊している町民に元氣や勇気を与えるとともに地域経済の活性化を図るため、みんなが自由に楽しめるイベントを役場新庁舎において開催する。 ②イベント開催に係る経費 ③委託料 2,965,600円 ④-	R3.12	R4.2	2,965,600	2,965,600	0	2,965,600	0	0	0	0	地域経済の活性化を図るため、役場新庁舎前でイルミネーションを実施。	イルミネーションを見て楽しんでいただくことで町民に元氣や勇気、癒しを与えとともに賑わい創出に寄与した。

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
51	単	町民研修センター空調機取替事業	産業振興課	①町民研修センターの事務室及び研修室のエアコンに不具合が生じているため、新型コロナウイルス感染症対策も考慮し、設備を交換する。また、客室天井の埋め込み式エアコンから、虫が出てくるため、施設の衛生管理を徹底する観点から、同エアコンを撤去する。 ②エアコン更新に必要な経費 ③工事費一式 @3,190,000円 ④-	R3.3	R3.5	3,190,000	3,190,000	0	3,190,000	0	0	0	町民研修センターにエアコンを設置。	不具合が生じていたエアコン設備を交換し、換気やウイルス除却能力の向上により、衛生環境を整えたことで、来場者の感染リスク低減と感染拡大防止に寄与した。
52	単	らくらく窓口証明書交付サービス導入事業	税務住民課	①マイナンバーカードを利用し、役場窓口でもコンビニ交付と同様に来庁者自身で交付申請が可能となるサービスを導入する。接触機会を減らすことで感染防止に繋がり、またサービスの迅速化にも資する。 ②交付申請のための機器導入委託費及び機器購入費 ③窓口証明書交付システム導入業務 449,790円 ④-	R3.3	R3.3	449,790	449,790	0	449,790	0	0	0	マイナンバーカードを利用し、役場窓口でもコンビニ交付と同様に交付申請ができるサービスを導入。	マイナンバーカードを利用した証明書の交付に不慣れな方に対し、職員が支援する環境を整え、次回以降のコンビニ交付に誘導することで利用者を分散し、感染リスクの低減を図ると共に利便性向上にも寄与した。
53	補	子ども・子育て支援交付金	こども教育課	①学校の臨時休校により、放課後保育事業を実施するにあたり職員を配置するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るために保護者が利用を自粛した場合等に返還した日割り利用料を補助することにより、保護者の負担軽減を図る。 (国・県・町が1/3ずつ負担) ②臨時休校にかかる職員配置に必要な経費及び利用料返却に要する経費 ③ i 会計年度職員報酬 847,087円 ii 放課後児童保育利用減免分 158,300円 ④ i - ii 放課後児童利用保護者 - ※新型コロナウイルス感染症対策臨時休校時特別開所支援事業及び利用料減免事業	R2.4	R3.3	1,005,387	1,005,000	335,000	335,000	0	335,000	387	学校の臨時休校に伴う放課後保育事業を実施するための職員配置及び利用自粛に伴う返還料を補助。	臨時休業時の学童保育体制を強化し、保護者が休むことなく働けるよう、就労継続を支援した。また、利用を自粛した保護者に対し、月額で徴収している保育料の未利用分を日割りで返還することで、家計負担の軽減を図ることができた。
54	単	児童福祉施設・教育施設網戸設置事業	こども教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてこまめな換気が必要であるが、保育所、児童館、幼稚園等施設には網戸が設置されていない部屋があり、害虫等が入りこむ恐れから窓を開けることが出来ない状況にあるため、網戸設置により空気の入れ替えを安全に行える保育環境を整備し、乳幼児及び児童の感染拡大防止を図る。 ②網戸設置に係る経費 ③工事費 1,106,952円 保育所 119,460円 幼稚園 605,000円 児童館 86,592円 放課後児童保育施設 295,900円 ④町内保育所・幼稚園等	R3.3	R3.3	1,106,952	1,106,952	0	1,106,952	0	0	0	保育所、児童館、幼稚園等施設に網戸を設置。	児童が虫刺されなどを気にせず、安心して過ごしながら換気できる環境に改善するとともに、換気促進により、感染拡大の防止を図ることができた。

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円							事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				補助対象 外経費			
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額		F その他		
55	単	子育て支援アプリオンライン個別相談事業	健康福祉課	①町が運用している「子育て支援アプリ」にオンライン個別相談機能を追加し、オンライン画面を通し在宅の保護者や赤ちゃんの様子を観察しながら相談業務を行えるよう環境を整備し、母子の感染リスクを減らす。 ②子育て支援アプリオンライン個別相談機能追加に関する初期設定費 ③オンライン個別相談初期設定業務委託料 @300,000×1.1=330,000円 ④-	R3.3	R3.3	330,000	330,000	0	330,000	0	0	0	子育て支援アプリにオンライン相談機能を追加。	コロナ禍での感染リスクの低減はもとより、感染を心配する保護者の相談控えを防ぐ体制を構築し、子育てに関する不安軽減に努めることができた。また、若い母親世代のニーズに対応した相談しやすい体制を整備することができたほか、子育て中の母親等の妊娠・出産・子育てに関する安心感の確保につながった。
56	単	新型コロナウイルス対策融資利子補給基金事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた本町の中小企業者等が、当該感染症に対応した融資制度により金融機関から借り入れた資金に係る利子の補給金に充てるため、桑折町新型コロナウイルス対策融資制度利子補給基金を設置し、令和3年度～令和5年度までの3年分を基金化する。 ②事業者への利子補給及び保証料補助による支援に必要な経費（令和3年度～5年度分） ③令和3年度 5,220千円 令和4年度 4,230千円 令和5年度 1,770千円 ④-	R3.3	R3.3	11,220,000	11,220,000	0	11,220,000	0	0	0	桑折町新型コロナウイルス対策融資制度利子補給基金を設置。	県が実施する特別資金等の借り入れに係る利子について、最大3年間（100万円）を上限に、事業者に対して継続的な補助事業を実施するため基金を創設したことで、安定した支援事業の遂行が確立され、事業者の資金繰りの安定化が図れた。
57	補	学校保健特別対策事業費補助金	こども教育課	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） ①教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底する取組み、教職員の研修を支援する取組み及び児童生徒の学びの保証をするための取組みに必要な備品や消耗品等を整備する。 ②教育活動継続のための感染症対策・教職員の資質向上・学習保障に係る経費 ③4,010,338円（醸芳小 800,000円、睦合小 801,196円、半田小 808,120円、伊達崎小 800,000円、醸芳中 801,022円） ④町内小中学校	R2.12	R3.8	4,010,338	4,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	10,338	衛生用品やサーモカメラ等を購入。	各校で再開までに必要な物品を揃えることで感染拡大を防ぐことができ、学校の運営に寄与した。また、今後の休校時に対応できる家庭学習環境を準備することができた。
58	単	中学校トイレ洋式化改修事業	こども教育課	①中学校の生徒用トイレについて、ウイルス感染リスク低減の観点から洋式便器への改修を実施する。 ②生徒用トイレ改修に必要な経費 1階(和式便器→洋式便器3基) 3階(和式便器→洋式便器3基) ③工事費一式 4,834,500円 設計費 484,000円 ④町内中学校	R3.3	R3.9	5,318,500	5,318,500	0	5,318,500	0	0	0	中学校のトイレを改修し、洋式便器を6器設置。	和式トイレからフタ付きの洋式トイレに改修したことにより、飛沫やエアロゾルによる感染防止を図ることができた。

令和2年度 桑折町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	補助・単独	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A 単位：円						事業の実績	事業実施による効果
							総事業費	B				G 補助対象 外経費		
								補助対象 事業費	C 国庫補助 額	D 交付対象 経費	E 起債予定 額			
59	補	学校臨時休業対策 費補助金	こども教育課	(学校給食費返還等事業) ①内閣総理大臣による令和2年3月2日からの学校 臨時休業措置要請期間に、学校給食が休止と なったことで発生した主食(パン・めん)及び牛乳 のキャンセル分に対し、製品の委託加工費分につ いて、違約金相当額として支払うことで、学校給食 事業者の事業維持継続支援を図るもの。 ②3/4～3/19の小中学校臨時休業期間に納品予 定だった主食(パン・めん)及び牛乳において、製品 の委託加工に対して支払った費用に充当する経 費 ③パン(全1,723個) 51,128円 ソフトめん(全908食) 26,670円 牛乳(全9,387本) 212,416円 計 289,944 円 ④福島県学校給食会(パン・めん分)、東北協同乳 業(牛乳分) ※上記団体・企業を通じて、最終的にパン・め ん製造小売業者及び畜産農家に配分	R2.4	R2.7	289,944	289,944	217,000	72,944	0	0	学校臨時休業措置要請 に伴う、学校給食キャン セル分を納入業者に補 填。	学校給食事業者(特に零 細製パン・製麺事業者) に対し、学校臨時休業に よる給食休止分の違約 金相当額を支払うことで 事業継続を支援すると ともに、臨時休業明けの学 校給食の安定供給と地 域の経済支援に寄与し た。

※計画書No.は国へ提出した実施計画による。